

九州南部・奄美地方 春(3~5月)の気候統計値に関するお知らせ

平成 29年 6月 1日
鹿児島地方気象台

3月：九州南部では、高気圧と低気圧が交互に通過して天気は数日の周期で変わりました。低気圧通過後は冬型の気圧配置となった日があり、2日と8日、26日から27日にかけては、強い寒気の流れ込みで東シナ海側を中心に雷雨や荒れた天気となりました。奄美地方では、低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多くなりました。

4月：高気圧と低気圧が交互に通過して天気は数日の周期で変わりました。5日から11日にかけては低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が続き、7日と10日、16日から17日は大雨や荒れた天気となった所がありました。

5月：九州南部では、中旬の前半までは高気圧と低気圧が交互に通過して天気は数日の周期で変わり、9日と12日から13日は低気圧や前線の影響で大雨や荒れた天気となった所がありました。その後は高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。奄美地方では、中旬までは天気は数日の周期で変わりました。下旬は高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多くなりました。

平均気温：屋久島と種子島では「低い」となりましたが、その他の地点では「平年並」となりました。

降水量：鹿児島では「多い」、阿久根では「かなり多い」となりましたが、その他の地点では「平年並」か「少ない」となりました。

日照時間：名瀬、沖永良部では「平年並」となりましたが、その他の地点では「多い」となり、延岡では「かなり多い」となりました。

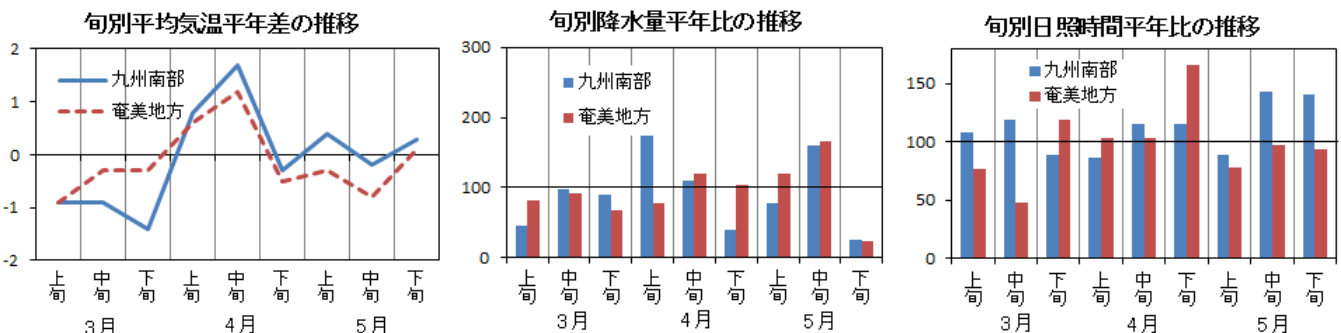
2017年春(3~5月)の気候表

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比)階級		降水日数 1mm	日照時間(平年比) 階級	
	()	()	(mm)	(%)		(h)	(%)
宮崎県	宮崎	16.1 (+0.1)	668.5 (105)		29	607.0 (115)	+
	延岡	15.2 (+0.1)	605.5 (97)		25	631.9 (118)	+*
	都城	15.3 (+0.2)	572.5 (96)		27	541.9 (112)	+
	油津	16.5 (0.0)	596.5 (82)	-	29	521.3 (110)	+
鹿児島県	鹿児島	16.7 (0.0)	693.5 (115)	+	31	545.9 (111)	+
	阿久根	15.4 (0.0)	756.5 (151)	+*	32	586.6 (116)	+
	枕崎	16.2 (-0.1)	507.0 (85)	-	32	529.1 (110)	+
	屋久島	17.3 (-0.3)	1100.5 (85)	-	39	445.8 (112)	+
	種子島	17.3 (-0.4)	500.5 (81)	-	35	464.7 (108)	+
	名瀬	19.6 (-0.3)	594.5 (82)	-	37	323.1 (102)	
	沖永良部	20.4 (-0.1)	492.0 (94)		34	389.1 (97)	

(注意) ・「階級」の欄の符号は、+ :高い(多い) :平年並 - :低い(少ない)ことを示す。また、階級が「高い(多い)」「低い(少ない)」となった地点のうち、1981~2010年間のうち、高い(多い)方または低い(少ない)方から10%に入る極端な値である場合には、階級の「+」に*を付加した。この場合には +*:かなり高い(多い) -*:かなり低い(少ない)と表現できる。
・値の横に) や] がある場合には、3か月別値を求める際に使用したデータ(月別値)に欠測等が含まれていることを示す。)付きの値(準正常値)は通常のものと同様に扱うことができるが]付きの値(資料不足値)については、値の下に記載した統計月数(統計に用いた、品質が十分な月別値の数)を参考にして、品質を確かめてから使用されたい。

2017年春(3~5月)の気候統計値に3位以内の順位更新はありませんでした。

参考資料 九州南部、奄美地方の旬別の平年差比のグラフ



(注意) ・当資料に掲載されている天候の特徴や統計値は、現時点で得られている資料を取りまとめた速報です。